

赤木課長（左）にデザインの狙いなどを話す岩田さん（中央）



岩田さん（川崎医福大）へ感謝状

犯罪被害者支援 手引改訂に協力

県 警

県警は23日、犯罪被害者を支援する制度や相談窓口などをまとめた「被害者の手引き」の改訂に当たり、デザインなどで作製に協力した川崎医療福祉大4年岩田えみかさん（22）に感謝状を贈った。

「被害者の手引き」は1996年に初版を刊行。内容の改訂を重ねてきたが、利用者からは文字が多く読みにくいとの指摘があり、昨年3月、県内のデザイン系学科がある大学に編集を依頼。同大医療福祉デザイン学科生で、被害者の支援活動に携わる岩田さんが協力を申し出た。1月完成の改訂版はA4判22ページ。岩田さんが描いた人や証拠品のイラスト、手続きなどの流れをビジュアルにまとめたチャート図でイメージを一新。内容も性犯罪被害専用の項目を設けるなどリニューアルした。

同大を訪れた赤木陽

介・県警県民応接課長から感謝状を受け取った岩田さんは「被害に遭った人が少しでも笑顔になれる助けになれば」と話した。

「被害者の手引き」は2千部作製し、県内の警察署などで被害者に配布する。同課のホームページからも閲覧できる。（西平亮）